

のびのび育つ子

家庭教育通信 419 号 2019 年 6 月発行

発行編集・発行／多摩市教育振興課

連光寺児童館、地域子育て支援拠点オープン！

平成31年4月25日（木）10時に市内8番目の地域子育て支援拠点（詳しくは裏面参照）が、連光寺児童館にオープンしました。

多摩市では平成27年度から順次オープンしてきた地域子育て支援拠点ですが、連光寺でも5年目にしようやくスタートを切ることができました。地域の方々にとっては待望の拠点であることと自負しておりますので、その期待に応えるべく、職員一同お待ちしております。みなさま、どうぞ楽しみに、そしてお気軽にご利用くださいますよう、よろしくお願いいたします。



さて、支援拠点のメインスペースである「子育てひろば」ですが、連光寺児童館ではひろば名を「こすもすひろば」と命名しました。これは児童館の愛称が「コスモ連光寺児童館」であることに起因しています。駄洒落的な感じもありますが、決してそうではなく、「コスモス（宇宙）」と「コスモス（花）」の由来が同じだからです。やさしい見た目にして、倒れても立ち上がり花をつける強い植物で、いろいろな色があることから、子どもたちにはやさしくしなやかで、それぞれの個性を大切にのびのびと育てほしいとの願いもこめて名づけました。

そして、2ヶ月に1回発行される地域子育て支援拠点だより「わくわく通信」（6月より発行）ですが、紙の色は「若竹色」（若竹のように黄みの薄い爽やかな緑色）に決めました。これは連光寺地域の緑溢れる爽やかな自然環境にあやかっただけです。この優しく豊かな自然環境に似合う地域子育て支援拠点でありたいと思っています。



最後に、毎週火曜日10時～15時に「出張ひろば」が、聖ヶ丘地域にあるコミュニティセンター「ひじり館」のご協力により1階談話室にて始まりました。授乳コーナー・飲食スペースなどがあり、遊具で自由に遊んだり、おしゃべりしたり、のんびりゆったり過ごすことができます。連光寺児童館は遠いから利用しにくいと思われる聖ヶ丘地域のみなさん、ぜひこの「出張ひろば」をご利用ください。

ではみなさん、オープンしたてのピカピカの連光寺児童館・地域子育て支援拠点を今後末永くご利用頂き、また共に成長させて頂けますよう、見守りそして応援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

問合せ：多摩市立連光寺児童館 Tel.042-338-5881

地域子育て支援拠点って、どんなところ？

地域子育て支援拠点では、子育て中の親子（0歳～未就学児）がゆったり過ごせる「ひろばスペース」を設けています。ここでは、専任の子育てマネージャー（子育て支援員研修等を受けた専門職員）が地域情報やサービス・施設の紹介などを行っており、子育てに関する相談も受け付けています。

地域子育て支援拠点	子育てマネージャー	地域子育て支援拠点	子育てマネージャー
子育て総合センター たまっこ （豊ヶ丘 1-21-3） TEL042-375-0104		諏訪児童館 （諏訪 2-8） TEL042-375-0991	
多摩保育園 子育てセンター （和田 418-1） TEL042-375-8242		永山児童館 （永山 3-6） TEL042-373-0991	
一ノ宮児童館 （一ノ宮 1-18-7） TEL042-375-4643		落合児童館 （落合 6-5） TEL042-371-5955	
連光寺児童館 （連光寺 3-57-1） TEL042-338-5881		唐木田児童館 （鶴牧 6-14） TEL042-338-2277	

わくわく通信

地域子育て支援拠点だより「わくわく通信」は、地域の子育てに関する情報（児童館、子育てひろば、子育てイベント、相談事業、保育等）をまとめ、発行している情報紙です。

多摩センター地域版（子育て総合センターたまっこ）、和田・東寺方地域版（多摩保育園子育てセンター）、聖蹟桜ヶ丘地域版（一ノ宮児童館）、連光寺地域版（連光寺児童館）、諏訪地域版（諏訪児童館）、永山地域版（永山児童館）、落合地域版（落合児童館）、唐木田地域版（唐木田児童館）ごとに2ヶ月に1回で、偶数月の1日に発行しています。

※桜ヶ丘児童館でも子育てひろばを実施しています。また、最寄の子育てひろば以外もご利用いただけます。ぜひお気軽にお越しください。出張ひろばも実施しています。

みんなのあいことば
はやね はやおき あさごはん



多摩市立図書館からのお知らせ

多摩市立図書館 TEL042-373-7955

ホームページアドレス

<http://www.library.tama.tokyo.jp/>

みなさんのおうちに、ペットはいますか？

いつも、なかよくしていますか？

もしかしたらペットはこんなことを考えているかも?! というおはなしを紹介します。

『しあわせないぬになるには ーにんげんにはないしょだよ!ー』

ジョー・ウィリアムソン/作・絵 木坂涼/訳
徳間書店 2016年刊



しあわせないぬになるには、かいぬしえらびがだいじ。すきというきもちはおもいきりつたえる。げいができると、ごほうびがもらえる。それから…。

『たまちゃんとあかちゃん』

どいかや/作 学研プラス 2016年刊



ねこのたまちゃんのおうちに、あかちゃんがやってきました。たまちゃんはきょうみしんしん。たまちゃんとあかちゃんのかんけいは、どうなるのでしょうか。



みんなでおいでよ

ぴーかぶー

あそびとつどいの広場

永山公民館保育室（ベルブ永山4階）では、月に2回、親子でゆっくり過ごしてもらうための空間をつくっています。子育て先輩ママのコーディネーターさんがいるので、安心して遊びに来てください。授乳スペース、飲食スペースもあります。

※毎回楽しいミニイベント（11：30と14：30の2回）も開催しています。

※ご利用は無料です。

年間開催日 原則第2・第4木曜日 10:00~16:00（受付15:30まで）

6月	13日(木) 27日(木)	9月	12日(木) 22日(日)	1月	9日(木) 23日(木)
7月	11日(木) 25日(木)	10月	10日(木)	2月	13日(木) 27日(木)
8月	8日(木) 22日(木) 29日(木)	11月	14日(木) 28日(木)	3月	12日(木) 26日(木)
		12月	12日(木) 26日(木)		

※日程は変更する場合がございます。

※託児はしませんので、保護者の方が同伴してください。

対象：0~6才のお子さんと保護者 問合せ：永山公民館 TEL042-337-6661



最終号!!

いままで、ありがとうございました!



家庭教育通信「のびのび育つ子」は、昭和 55 年 6 月に創刊し、今号で最終号を迎えることになりました。子育ての不安を抱えたお母さん・お父さんのために、役立つ情報を 39 年間発信してきました。最後に、これまで「のびのび育つ子」の発行に関わった方からいただいたメッセージ紹介させていただきます。

長い間、ご愛読いただいたみなさま、ありがとうございました!

「のびのび育つ子」は私が勤める貝取保育園が誕生した年に創刊され、貝取保育園最後の年に最終号を迎えることとなり、何か深い縁を感じるとともに、2 倍の寂しい思いを抱いています。

この 40 年の中で「のびのび育つ子」は大学教授、保育士、保健師、小学校の先生、地域のおばあちゃんなど多くの方から、子育ての知恵袋となるお話をお届けしました。時には子育てに奮闘するお父さんに集まっていたき座談会を開き、「おやし目線」での子育てこぼれ話をお届けしたこともありました。いろいろな角度からのお話が聞けるので、私自身も保育士として大変勉強になる情報が満載でした。

また、私は編集委員として、就学に向けてのお話を何度かお届けさせていただきました。はじめのころは、幼児期～学童期への姿を「保育園目線」で書かせていただきましたが、平成 25 年より保育園・幼稚園・小学校が一緒になって、小学校への円滑な接続について考える機会が持てるようになり、小学校生活に見通しを持ったお話をお届けできるようになりました。おかげさまで、保・幼・小の繋がりは年々深まり、幼児期の育ちを小学校へつなぐラインが確立してきました。この様子を継続して紙面でお届けできないのはとても残念ですが、これからもしっかりとつながっていきますので、安心していてくださいね。

最後に、子育てに困ったりした時は保育園、幼稚園、児童館など近くの施設にご相談ください。みんな温かく応援してくれます。それが多摩市の素敵なところですから。

〔多摩市立貝取保育園 園長 田坂清子〕

多摩ニュータウンが誕生したのは今から 50 年ほど前、多くの若い家族がこの町で暮らし、この町で子育てをしようと希望を胸に移り住んできました。造成されたばかりの野原に青空が広がる風景は当時の多摩ニュータウンの原風景であり、未来の希望が詰まった土地でもありました。ニュータウン誕生以来、住民の情熱とパワーがこの町を育て、半世紀という時を経て、現在の多摩市へと発展してきました。1980 年に創刊された家庭教育通信「のびのび育つ子」もまた、核家族が大半を占めていた家庭に寄り添い、「子育て、親育ち」の道しるべとなり、親子を伴走してきました。「のびのび育つ子」から発信されるメッセージに励まされ、支えられたお母さんも少なくなかったのではないのでしょうか。

多摩市は今、次世代の育成が始まっています。家族形態やライフスタイルの多様化など新たな課題も見えてくる中で「のびのび育つ子」から手渡されたバトンを今後どのように発展させ、展開させていくか、時代が必要としている家庭教育へのとりくみが期待されるところです。4 年間、「のびのび育つ子」発行に関わらせていただきありがとうございました。

〔あすのき保育園 園長 平川純子〕

今から約800年前、現在のイタリアで生まれたローマ帝国の皇帝フリードリヒ2世という方がいました。彼は生まれたばかりの赤ちゃんにとっても恐ろしい実験をしました。赤ちゃんが産まれてからのお世話にスキンシップも話しかけもしないと子どもはどのように育つかという実験です。この実験のため、50人の赤ちゃんを部屋に隔離しそこで面倒をみるのですが、そこに決まりがありました。「目を見てはいけない、笑いかけてもいけない、語りかけてもいけない、ふれあいを一切してはいけない」と命じたのです。しかし、ミルクは与えて、お風呂も入りもちろん排泄の処理もする。生きるのに必要なことは全て与えたそうです。ただ一つだけ与えられなかったものは、スキンシップ。すなわち愛情です。その実験の結果は恐ろしいものでした。子ども達は、全員が1歳の誕生日を迎えることなく誰一人として育たなかったそうです。愛情を示してもらえず、言葉もかけてもらえず全員が死んでしまったそうです。この恐ろしい実験によって50人の尊い命が失われました。

子どもは親からの愛情をいっぱい受けてすくすくと育っていくのです。将来のことを考えて何かができるようになって欲しい、立派な大人になって欲しいという親としての願いは沢山ありますが、その願いありきの子育てをしていくと必ず「ひずみ」が出てきてしまいます。まずはあなたがいるだけで幸せだという「無償の愛」があることが大切なのです。現代は子育てに悩まれている方が沢山いらっしゃいます。その悩みの多くは大人の望むことをしてくれないからという理由が多いと思いますが、是非一度原点に戻ってお子様へ接してあげて欲しいと思います。子どもは自分の言うことを聞いてもらった後に人の言うことを聞いてくれます。その繰り返しから親子の信頼関係が生まれるのです。

子どもの成長に「飛び級」はありません。生まれたばかりの子がハイハイのような動きをせずすぐに歩くことはないのです。先のことを考えすぎて悩まずに、今のお子様の成長を楽しんでいただければと思います。

〔多摩みゆき幼稚園 園長 関岡貴之〕

無条件に愛され抱きしめられる安心感が、子どもの育ちの何よりのエネルギーだと、遅ればせながら気づかされる。親がぎゅっと抱きとめ、受け入れてくれるからこそ、子ども達は、いろんな困難にも向っていき、叱られても、叱られた理由をきちんと受け止めようとするのだと、幼子育てる姪の子育てを見ながら感じ、自分が子育てに苦戦した日々を懐かしく思い出す。

家庭や地域で、親も子もいろいろな人間を見て、関わりながら育つ機会が少なくなっている昨今、情報化の波の中で、ともすれば、条件つきで子どもを可愛がる、叱咤激励するなど、大人が感情に揉まれ、子どもを育てていることがあるかもしれません。時代は変わっても、「子どもを安心感で包んであげられる大人であってほしい」ということが、のびのび育つ子を発刊した39年前の担当者として抱く思いです。大人も楽観的に、心の余裕が必要ですよ。

子育て中の皆さん、子どもも、育てている自分もぎゅっと抱きしめてあげてください！

〔元社会教育課職員 福田美香〕

子育てアプリ「マチカゴ」で、最新の子育て支援情報を配信！

妊娠期・0～5歳の乳幼児の保護者を対象に、「居住地・子どもの年齢」を登録することで、イベント・予防接種・健診・手続き・相談窓口等の必要に応じた情報を取得することができます。登録した情報は、カレンダー機能によりスケジュール管理することができます。



◀ 民生・児童委員子育て家庭支援 ▶

一緒におしゃべりして気分転換してみませんか？

多摩市民生委員協議会では、子育て支援事業を各地域で実施しています。

お気軽にお立ち寄りください。

会 場 時 間	日 程									
	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一ノ宮児童館 10:00~12:00	5	3	4	2	6	4	8	5	4	
ゆう桜ヶ丘児童館 10:30~12:00 (11:00~12:00)	7		13	4	15	6				
東寺方児童館 10:30~12:00		3	4		6		22		4	
愛宕児童館 10:00~12:00		10			7		24			
連光寺児童館 10:00~12:00	12	4	11	2	14	11	23	12		
聖ヶ丘学童クラブ 10:00~12:00		12	13		15			7		
諏訪児童館 10:30~12:00	20		19		21					
北諏訪小学童クラブ 10:30~12:00				10				27		
永山児童館 10:00~12:00	13		26	2		8		5		
永山第2学童クラブ 10:00~12:00	7			11		13		7		
豊ヶ丘児童館 10:30~11:30	5・14	12		11	6・8	13	10	14		
落合児童館 10:30~12:00	13	10	12							
唐木田児童館 11:00~12:00	7			4・10		11		20		

対 象：乳幼児のいる父母・祖父母

主 催：多摩市民生委員協議会

参加費：無料

連絡先：多摩市健康福祉部福祉総務課 Tel042-338-6889

★ 東京ヴェルディ ホームタウンデーのお知らせ ★

多摩市に在住、在学、在勤の方を特別優待価格でJリーグ公式戦にご招待します！

日 時： 7月20日（土曜日）19:00キックオフ

場 所： 味の素スタジアム（京王線飛田給駅から徒歩5分）

チケット： 小学生・中高生・シルバー（65歳以上）⇒無料招待
一般 ⇒ 1,000円（通常2,800円）

問い合わせ：多摩市スポーツ振興課 Tel 042-338-6954

チケットの購入など
詳細はたま広報
7月5日号を見てね♪

多摩市教育委員会 教育部 教育振興課 〒206-8666 多摩市関戸6-12-1

問い合わせ：Tel042-338-6925 / FAX 042-337-7620

ご感想：メールアドレス kyoikukikaku@city.tama.tokyo.jp